

金指小学校 2023年度 学校評価アンケート 集計一覧

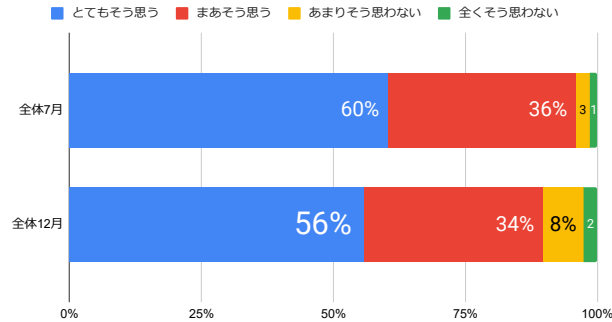
児童アンケート結果

教職員アンケート結果

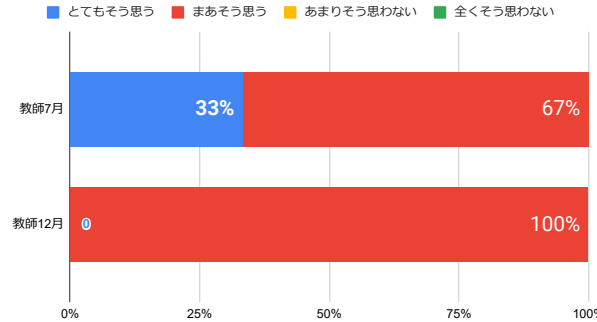
保護者アンケート結果

全体

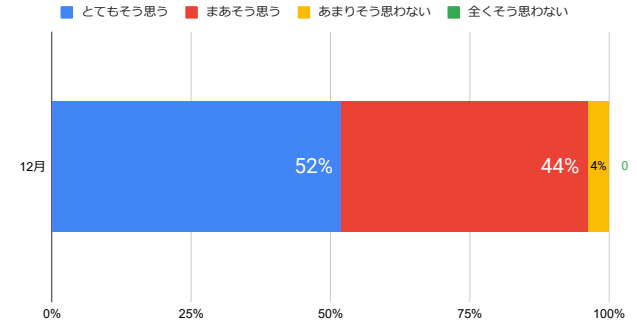
①学校は楽しく安心して生活ができる。



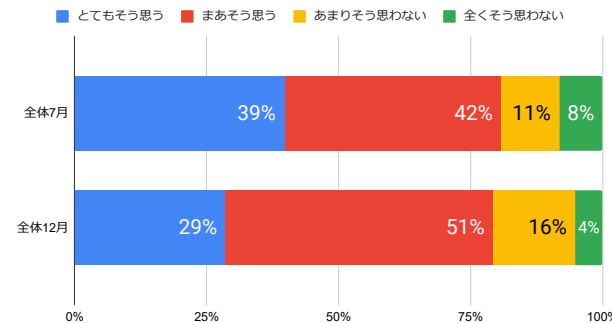
①児童は、学校で楽しく安心して生活できている。



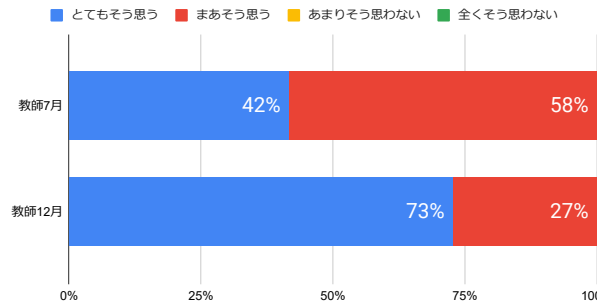
①お子さんは、学校で、楽しく安心して生活している。



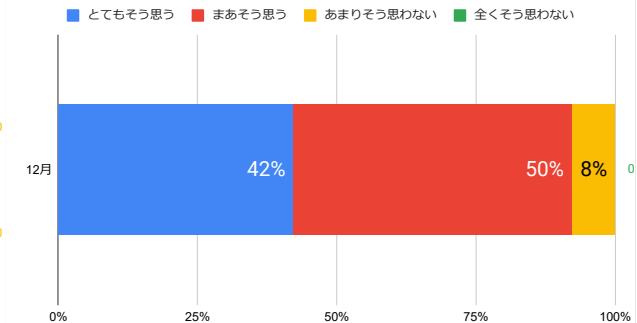
②自分には、よいところがあると思う。



②学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する(褒めるなど)取組を行った。



②お子さんのよさをほめたり、認めたりしている。

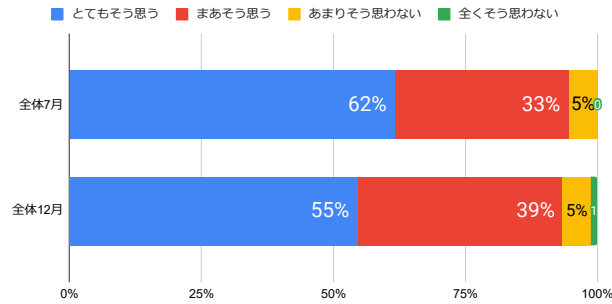


- ・ 90%の児童が、「学校は楽しく安心して生活ができる。」と回答している。全体的にはよい結果だと思われるが、10%の児童はなんらかの不安を感じていることになる。引き続き、一人一人の児童に寄り添うことで、児童が安心して学校生活を送れるようにしていきたい。
- ・ 自分にはよいところがあると回答している児童が80%である。周囲の人が児童の良さを認め、励ましていくことを続けていきたい。また、いろいろな体験をする機会を増やすことで、自分の良さに気付かせていきたい。

こころ豊かに

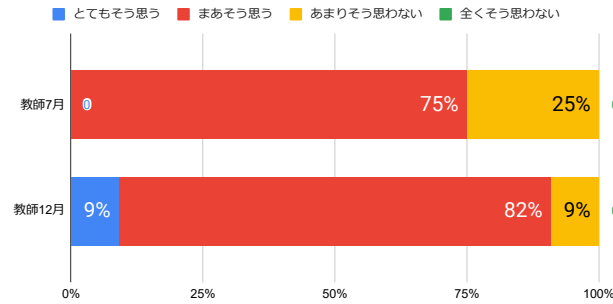
児童アンケート結果

③ 学校や地域の人にすすんであいさつをしたり、あいさつをかえしたりしている。



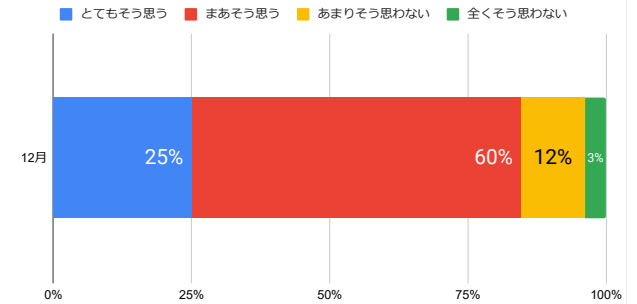
教職員アンケート結果

③ 児童は、学校や地域で進んであいさつをしたり、あいさつをかえしたりしている。

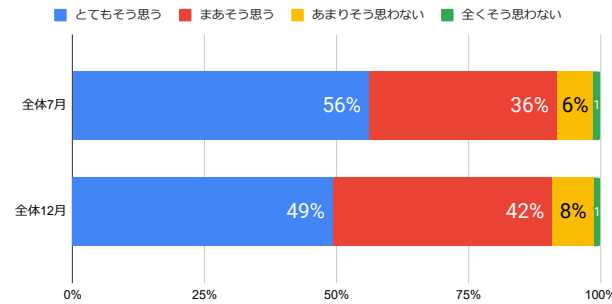


保護者アンケート結果

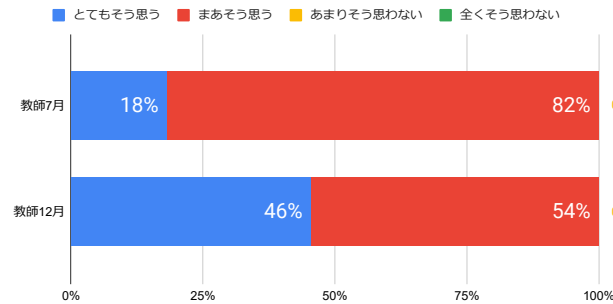
③ お子さんは、家族や友達に進んであいさつしたり、あいさつをかえしたりしている。



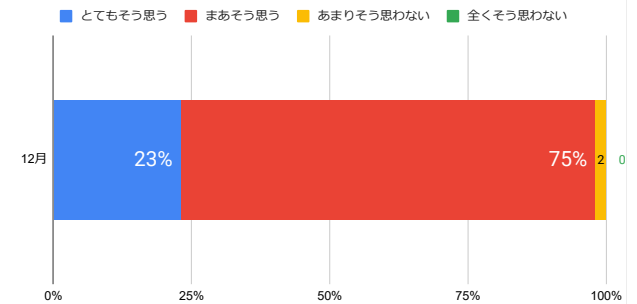
④ 友達ががんばっていることをほめたり、困った時に助けたりしている。



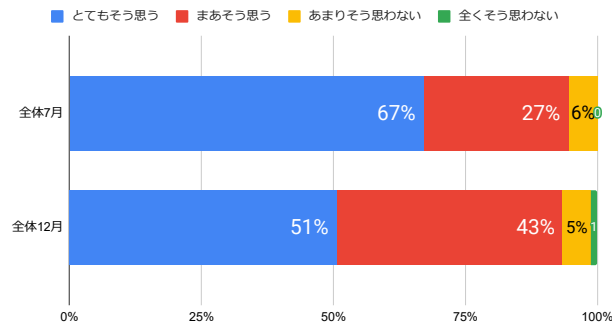
④ 児童は、互いの良さを認め合ったり、困ったときに助け合ったりして、自己肯定感や所属感を高めている。



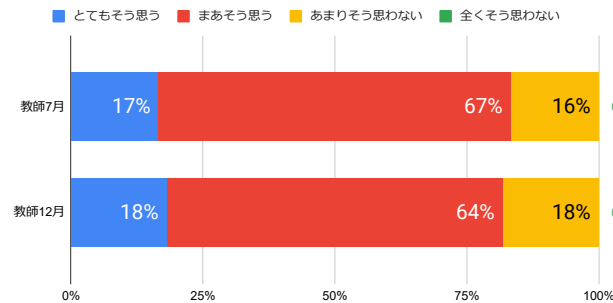
④ お子さんは、友達ががんばっていることをほめたり、困ったときに助けたりしている。



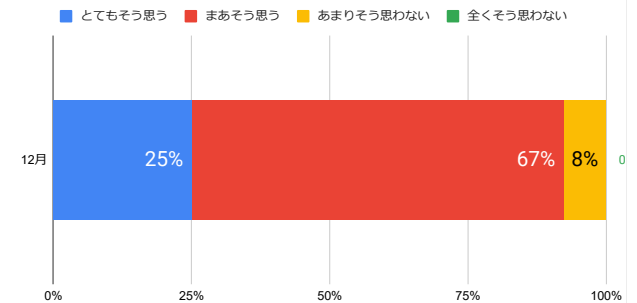
⑤ 友達と仲良く生活している。



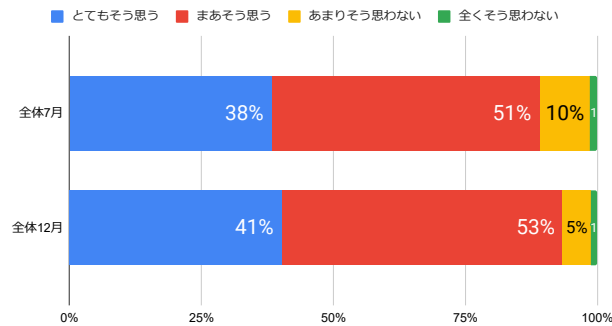
⑤ 児童は、自分の気持ちを相手に伝えたり、友達の話をよく聞いたりして、仲良く活動している。



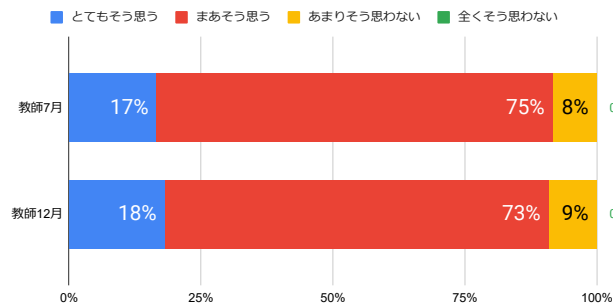
⑤ お子さんは、自分の気持ちを相手に伝えたり、友達の話をよく聞いたりして、仲良く活動している。



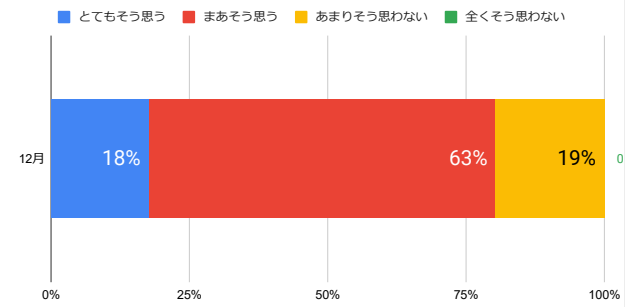
⑥友達には「さん」をつけ、優しい言葉で話している。



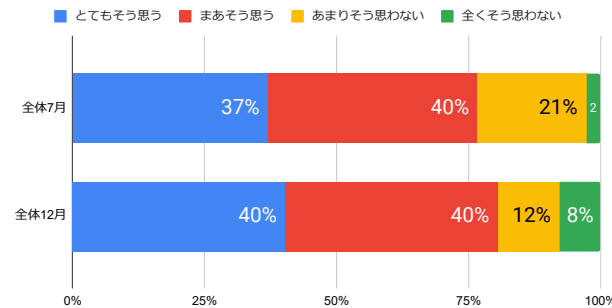
⑥児童は、友達に対してやさしい言葉で話している。(乱暴な言葉を使っていない。)



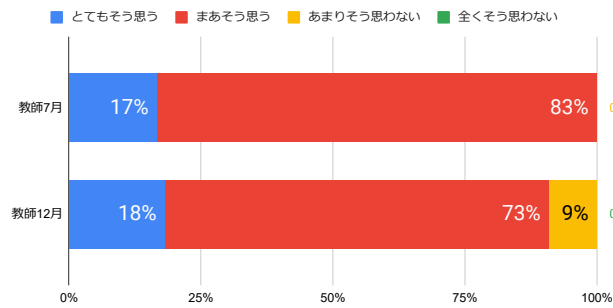
⑥お子さんは、友達に対してやさしい言葉で話している。(乱暴な言葉を使っていない。)



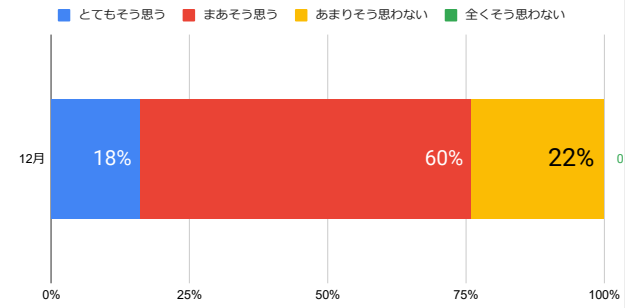
⑦友達のことなどで、つらいことがあった時に先生に相談したり「学校生活・いじめアンケート」で先生に知らせたりしている。



⑦児童は、困ったときに教師に相談したり、「学校生活・いじめアンケート」に書いたりしている。



⑦お子さんは、困った時に教師に相談したり、「学校生活・いじめアンケート」で知らせたりしている。



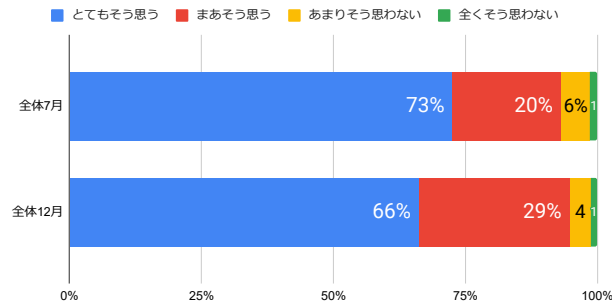
・昨年度よりも評価が上がった項目が「あいさつ」である。2学期最初に、あいさつ向上を目指し、各学級で意識するポイントを考え、実行した。その結果、1学期よりも登下校時のあいさつを大きな声でできる児童が増えた。

・友達のことなどで相談したいことがあった時に教師に「学校生活・いじめアンケート」で知らせることができない児童が20%いる。学校では2か月に一度「学校生活・いじめアンケート」を行った後、毎回全児童と担任が教育相談を行っている。しかし、なかなか教師に相談できない児童もいる。日頃から児童ともっと関わっていくことを意識したい。また、アンケートがどういうものかイメージがわからない保護者もいる。今後は保護者への理解を促すような機会を設けていきたい。

たくましく

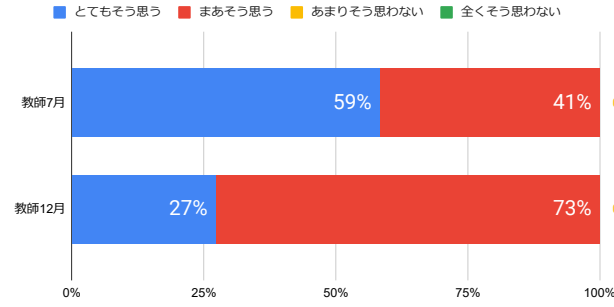
児童アンケート結果

⑧好きなことや得意なこと、できることにいっぱい取り組んでいる。



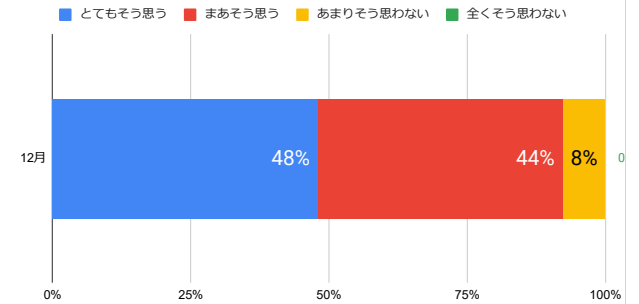
教職員アンケート結果

⑧児童は、好きなことや得意なこと、できることにいっぱい取り組んでいる。

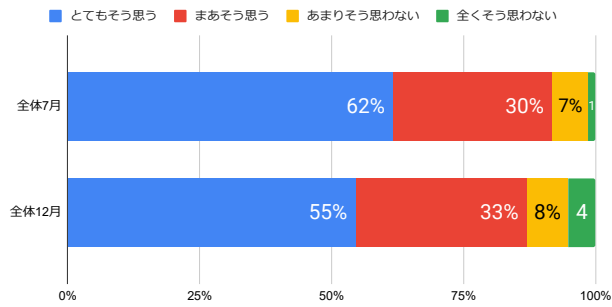


保護者アンケート結果

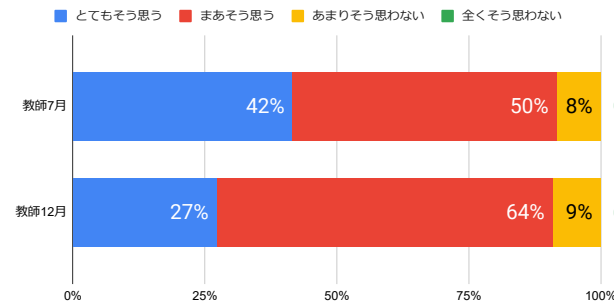
⑧お子さんは、自分の好きなことや得意なこと、できることにいっぱい取り組んでいる。



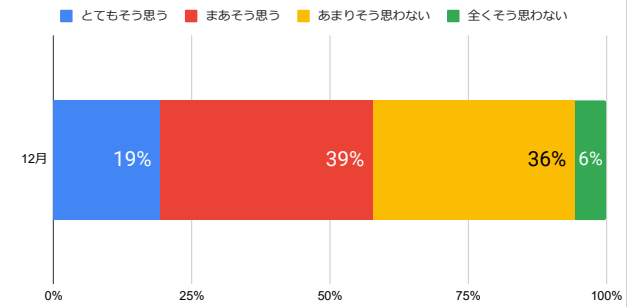
⑨朝の運動や体育の授業で、自分のめあてを決めてがんばっている。



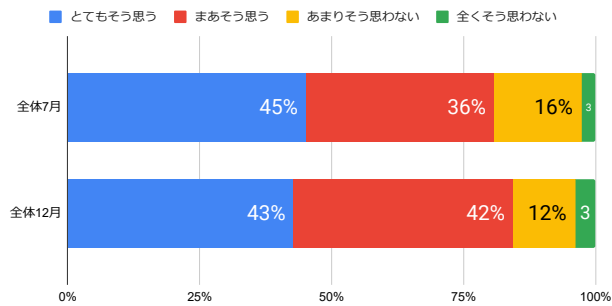
⑨児童は、朝の運動や体育の授業で、目標を決めて、頑張っている。



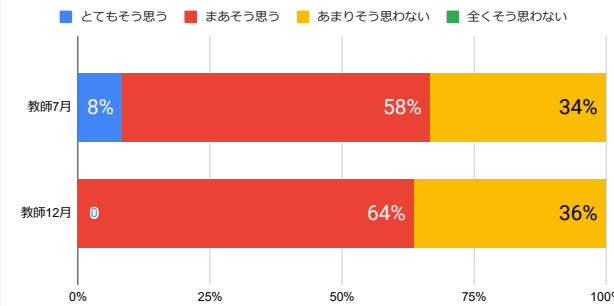
⑨お子さんは、自分のめあてを決めて、いろいろな運動に挑戦している。



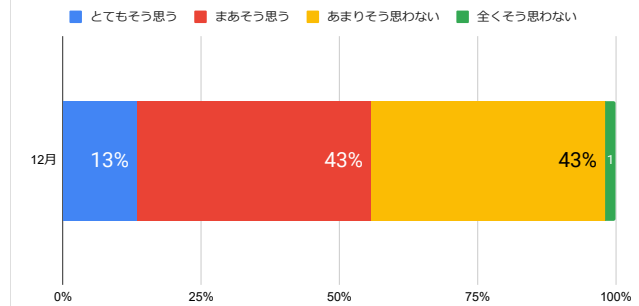
⑩苦手なことやすぐにできないことがあっても、あきらめずに何度も練習している。



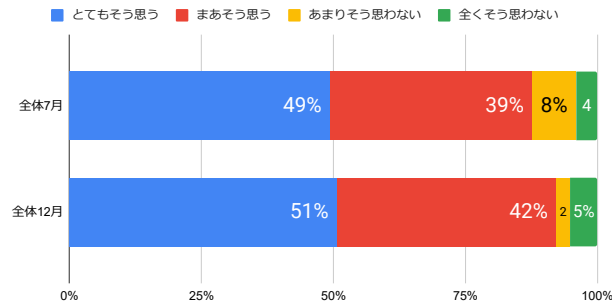
⑩児童は、苦手なことやすぐにできないことがあっても、あきらめずに取り組んでいる。



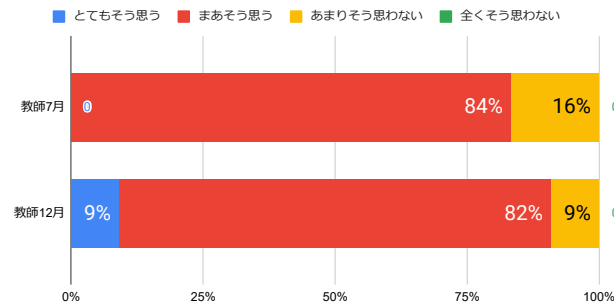
⑩お子さんは、苦手なことやすぐにできないことがあっても、あきらめずに何度も練習している。



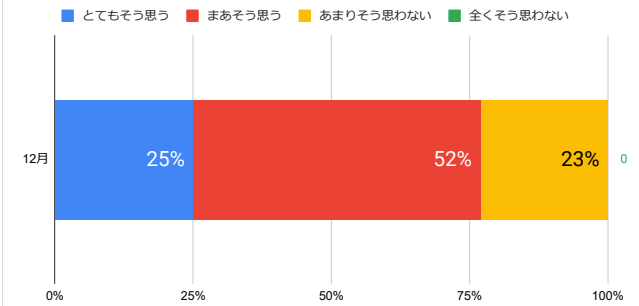
⑪手洗いや歯みがきをしたり、生活リズムを整えたりして、病気になるように気をつけている。



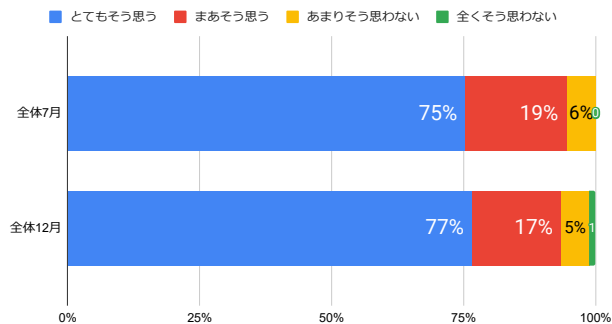
⑪児童は、手洗いや歯みがきをしたり、生活リズムを整えたりして、自己の健康管理ができています。



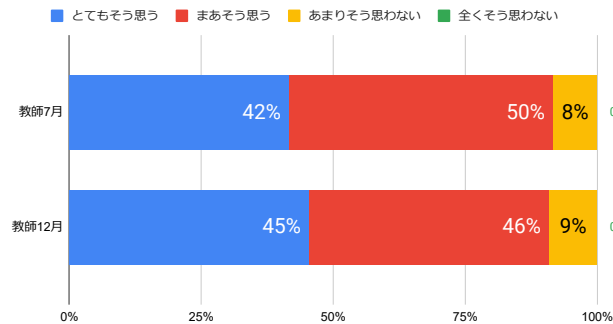
⑪お父さんは、手洗いや歯みがきをしたり、生活リズムを整えたりして、病気になるように気をつけている。



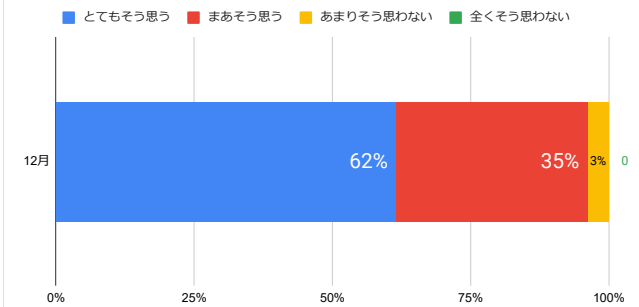
⑫朝ごはんをしっかり食べて登校している。



⑫児童は、朝ごはんをしっかり食べて登校している。



⑫お父さんは元気に学校で過ごせるように、朝ご飯をしっかり食べて、登校している。

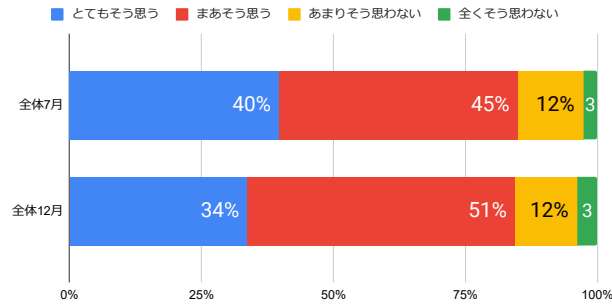


- 好きなことや得意なことには力いっぱい取り組むが、苦手なことやすぐにできないことがあると、簡単にあきらめてしまう傾向が見られる。苦手なことがあると、自分自身で何とかしようという気持ちよりも、すぐに誰かに助けを求めることも多い。少人数だからこそ、教師も保護者も手を出しすぎず、子供に任せてみることを意識する必要がある。
- 朝運動や体育の授業で、自分でめあてを決めて頑張ることはできるが、それ以外の場面では体を動かす機会が少ない児童が多い。週2回の朝運動を継続するとともに、家に帰った後の過ごし方についても、保護者と情報を共有しながら規則正しい生活を送ることができるようしていきたい。

未来を切り拓く子

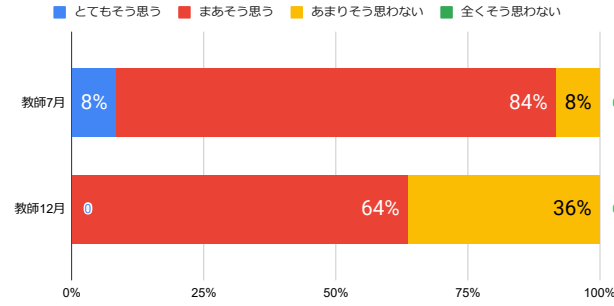
児童アンケート結果

⑬ 友達やいろいろな人の前で、自分の考えや気持ちを発表している。



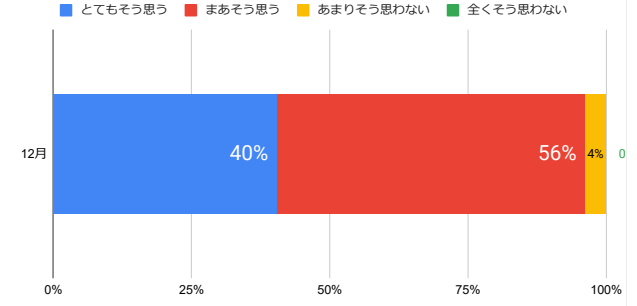
教職員アンケート結果

⑬ 児童は、友達やいろいろな人の前で、自分の考えや気持ちを発表している。

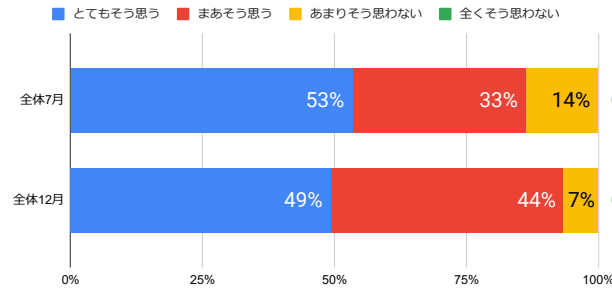


保護者アンケート結果

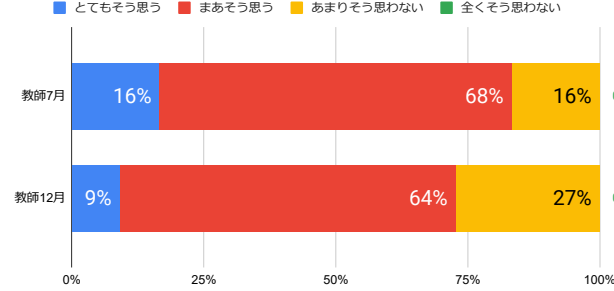
⑬ 学校は、自分の考えや気持ちを、いろいろな人の前で発表する機会を設けている。



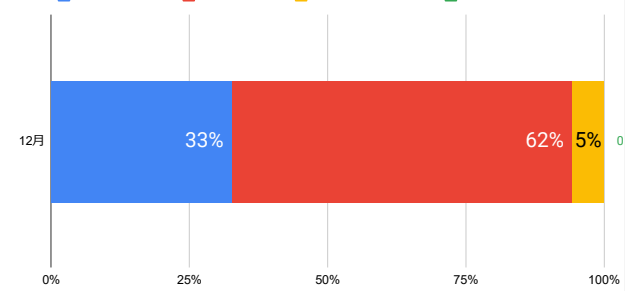
⑭ 自分の気持ちを相手に伝えたり友達の話をよく聞いたりしている。
(低学年)
友達と話し合う活動を通して、自分の考えを深めている。(高学年)



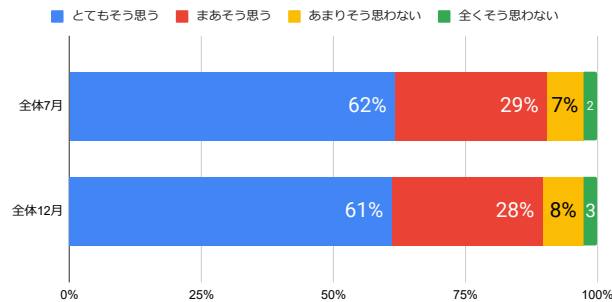
⑭ 低学年：児童は、自分の気持ちを相手に伝えたり、友達の話をよく聞いたりしている。
高学年：児童は友達と話し合う活動を通して、自分の考えを深めている。



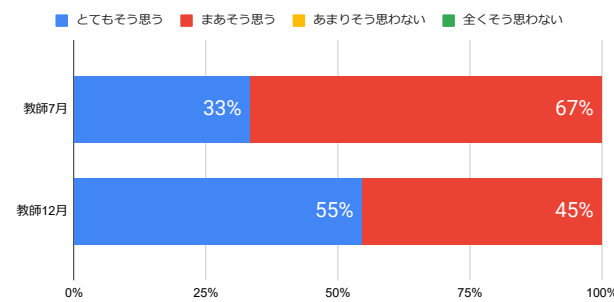
⑭ 学校は、友達の意見を聞いたり、みんなで話し合ったりして、自分の考えが深まるような授業をしている。



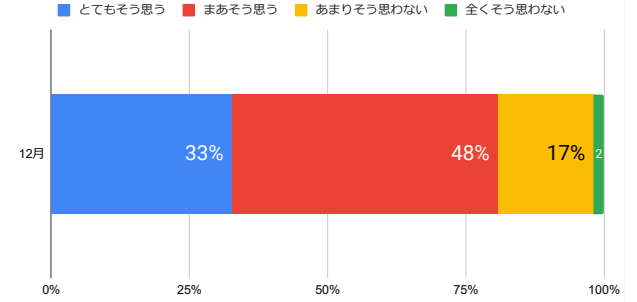
⑮ タブレットを使い勉強すると、分かりやすく楽しい。(低学年)
タブレットを活用し、自分の意見を発信したり、友達の話をよく聞いたりすることに意欲的に取り組んでいる。(高学年)



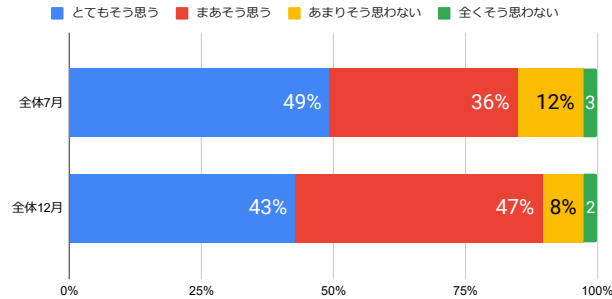
⑮ 低学年：児童はタブレットを使い学習することに意欲的に取り組んでいる。
高学年：児童はタブレットを活用し、自分の意見を発信したり、友達の話をよく聞いたりすることに意欲的に取り組んでいる。



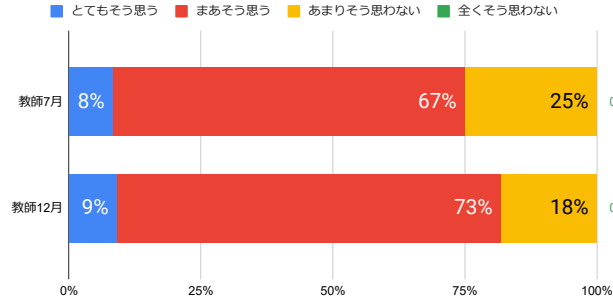
⑮ 学校は、タブレットやコンピュータを使った学習に、積極的に取り組んでいる。



授業中、難しいことで一生懸命取り組んだり、できないことで次にできるようにするためにどうすればいいか考えたりしている。(低学年) 授業中、課題を解決するために、ねばり強く取り組んだり、振り返りをしたことを、次の授業で生かしたりしている。

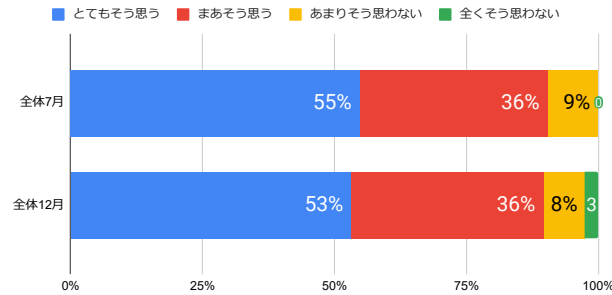


児童は、授業の中で、課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、振り返ったことを次の授業で生かしたりしている。

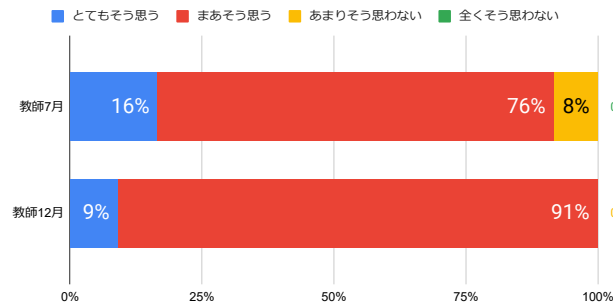


同じ内容のアンケート項目なし

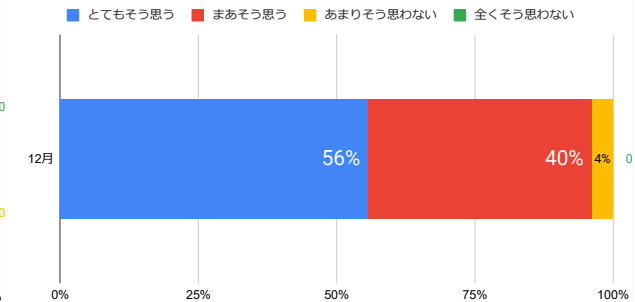
⑭金指の町の「すごいな」や「ふしぎなだな」ということを多く見つけた。(低学年) 金指の町の「すごいな」や「ふしぎなだな」「調べたいな」ということを、進んで見つけたり考えたりすることができた。(高学年)



⑮児童は金指のまちの「すごいな」や「ふしぎなだな」「調べたいな」ということを、進んで見つけたり考えたりしている。



⑯学校は、金指のまちのよさなどを、進んで見つけたり考えたりするような授業をしている。

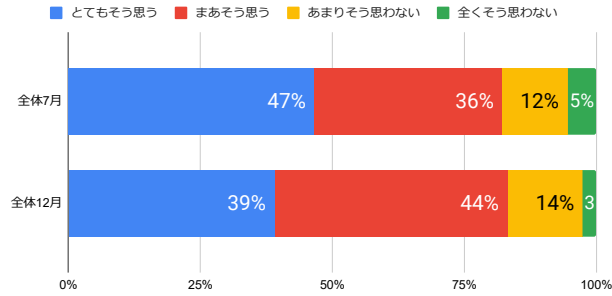


- ・個人差はあるが、全体的に自分の考えを伝えたい、発表したいと思っている児童が多い。しかし、自分の考えを発言しただけで満足している場面もよく見られる。友達のことを聞き、再度自分の考えを見つめ直すことができる機会をもたせていく必要がある。
- ・タブレットを使った学習は、かなり浸透してきている。皆の前で発言することに抵抗がある児童も、タブレットを使い自分の考えを表現することができている。今後も、タブレットを上手に活用し、自分の考えを発信したり、友達と考えを共有したりすることができる子供の育成に努めたい。
- ・年間を通じ、どの学年も金指の地域について学習を行ってきた。協力してくださる地域の方もたくさんいる。総合的な学習の時間や、学校行事の「かなさし発見ポイントウォーク」などを通して、今後も地域に関する学習に重点をおいて、学びを深めていきたい。

連携

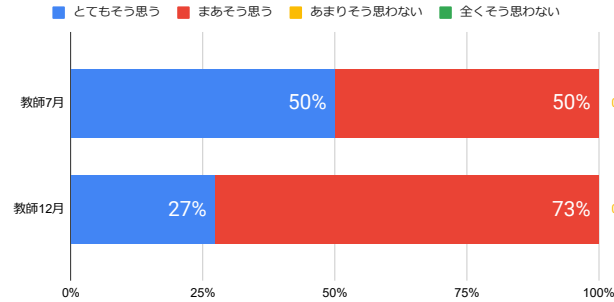
児童アンケート結果

⑯地域の方、ボランティアの方との活動が楽しくできた。(低学年) 幼稚園や地域の方、ボランティアの方との交流や活動に進んで取り組んでいる。(高学年)



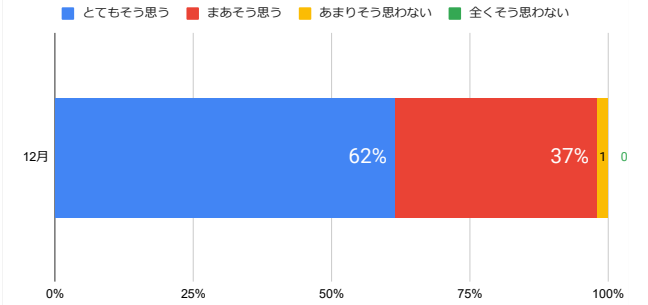
教職員アンケート結果

⑰児童は、幼稚園や地域の方、ボランティアの方との交流や活動に進んで取り組んでいる。



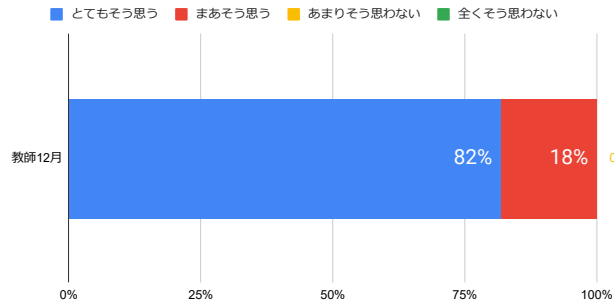
保護者アンケート結果

⑰幼稚園や地域の方、ボランティアの方との交流や活動は、子供にとってよい学習になっている。

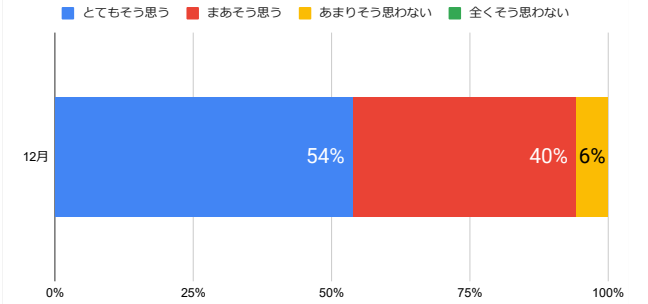


同じ内容のアンケート項目なし

⑱学校は便りやHP (ブログ)、さくら連絡網などで、情報を分かりやすく伝える努力をしている。

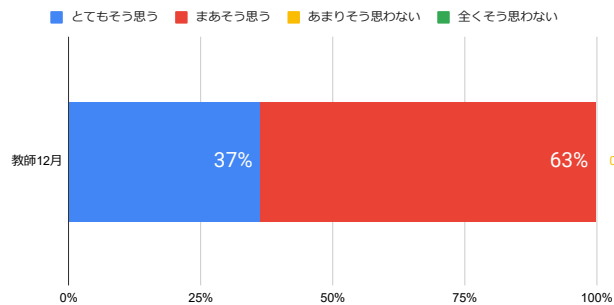


⑱学校は便りやHP (ブログ)、さくら連絡網などで、情報を分かりやすく伝える努力をしている。

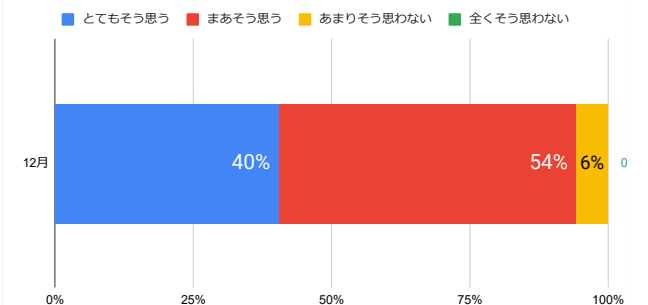


同じ内容のアンケート項目なし

⑲児童や保護者が困ったこと(勉強や生活など)があるとき、学校に相談しやすくなるような関係作りに努めている。



⑲お子さんのことで困ったこと(勉強や生活など)がある時、学校は相談しやすい。



- ・保護者や地域の方が学校に対して大変協力的である。登下校の見守り、読み聞かせ、ガーデニング、ソーイングなどのボランティア活動も活発である。また、学校行事に地域の方も多く参加してくれている。児童がいろいろな機会に多くの人と関ることができるのは、本当にありがたいことだ。
- ・困ったことがあった時に学校は相談しやすいと回答した保護者は94%である。今後も子供や保護者一人ひとりに寄り添い、「金指小学校へ通わせてよかった。」と思ってもらえるような学校運営をしていきたい。また、学校の様子を伝える手段として、毎日ブログを更新しているが、今後も継続して行っていきたい。